

ちいきのわ

発行 豊中市 政策企画部 コミュニティ政策室

Pick up NEWS

新千里東町で 地域フィールドワーク を始めています



市では現在、コミュニティ基本方針に基づき、地域自治システム(※)の調査検討を進めています。
より使いやすく実現可能な仕組みにするために、9月から新千里東町をモデル地区として、このシステムの具体的な内容について意見交換をしています。

新千里東町



新千里東町エリア
面積：0.940km²
人口：7,694人
高齢化率：28.9%
(H21年4月1日現在)

●第1回

課題解決のための地域団体同士の協力・連携の方法（地域自治組織）について意見交換しました。



9/19開催、参加者数30人

一部の関心のある人だけではなく、地域に無関心な人をどう巻き込むかをよく考えないと、活動が広まらないのでは・・・

地域で意思決定し、課題を解決していくには、新しい仕組みや市の支援が必要

地域自治組織ができれば、NPOなどの団体も参加できる機会があるかも

●第2回

地域と行政の役割分担や、行政に地域担当窓口を設けることについて意見交換しました。

地域自治組織のような地域を代表する団体があれば、一部の人の意見が先走ったり、各団体がバラバラに市に要望しなくてもよくなるのでは

地域担当は地域の力ではできないことを頼んだ時に動いてほしい

地域の課題は地域全体で取り組むべきであり、さらに市のサポートがあってはじめて解決してけるものだ



11/14開催、参加者数28人

※地域自治システムって？

地域の自治を推進するために、地域のさまざまな団体が連携して課題を解決していく仕組みと、それに対応する行政の組織体制や支援策のことです。
それぞれの地域特性に合った、豊中スタイルの仕組みづくりをめざしています。

第3回は平成22年1月に行います。今後の検討の進め方については最後のページをご覧ください。

地域自治システム調査検討の進め方

